

よわ

こうてい

しゃかい

弱さを肯定しあえる社会へ

しょうがい

じょせい

けいけん

かた

～障害のある女性の経験をとおして語りあおう～

シンポジウム趣旨

障害のある女性の困難には、人の生きづらさが凝縮されています。

名古屋では優生保護法と出生前検査を取り上げ、背景にある障害差別と

ジェンダー差別が複雑にからんだ実態を知り、差別のない社会を考えます。

障害があってもなくても、女性も男性も、どちらかの性にされたくない人も

自分の生きづらさと重なる部分があるはずです。

ありのまま生きていける社会のために一歩を踏みだすきっかけになれば
嬉しいです。一緒に思いを共有しましょう。

シンポジウム詳細

日時： 3月29日（土）13時～16時10分（開場時間：12時30分）

場所： 労働会館 本館2階 第1・2・3会議室

〒456-0006 名古屋熱田区沢下町9番3号 労働会館内

労働会館本館へのアクセス：名鉄・地下鉄・JR 金山駅

金山駅から労働会館本館まで 徒歩8分

参加費： 無料（会場では手話通訳、要約筆記あり）

定員： 100名（※定員になり次第締め切らせていただきます）

申込期限： 3月20日（木）までにお申し込み下さい。

参加者の皆様との対面でのコミュニケーションを

重視している為、可能な限り会場へのご来場をお願い致します。

オンライン参加も可能です（Zoom 使用）。

Ⅱ部グループワークの情報保障は Zoom 字幕のみとなります。

ご了承下さい。

申込方法： 裏面の QR コード又は下記 URL よりお申し込み下さい。

フォームからのお申し込みが難しい方は申込用紙に必要事項を

記入の上 FAX 又はメールにてお送り下さい。

<https://forms.gle/9Ru7cFPTonz5N3oQ9>

主催：DPI 女性障害者ネットワーク・東海実行委員会

後援：社会福祉法人 AJU 自立の家、愛知原告を支援する会

このシンポジウムはソーシャル・ジャスティス・ファンドの助成金を得て開催しています

【当日スケジュール】(12:30 開場)

- 13:00~13:05 挨拶
- I部 13:05~14:10 【登壇者】見形信子さん、尾上敬子さん、唯さん、河口尚子さん
- 14:10~14:30 休憩
- II部 14:30~15:10 グループワーク(オンラインでの情報保障はZoom字幕のみ)
- III部 15:20~16:10 全体会・閉会

DPI女性障害者ネットワーク新報告書刊行記念 東海シンポジウム 申込書

※1 3月20日(木)までにお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

※2 ご記入いただいた個人情報、上記の利用目的のみに使用し第三者に提供することはございません。

氏名	フリガナ		
連絡先	電話:	FAX:	
	メールアドレス:		
所属(あれば)			
参加方法	<input type="checkbox"/> 会場参加	<input type="checkbox"/> オンライン参加	
介助者 (該当する欄に○をつけてください)	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	(ありの場合の人数 人)
配慮を希望する場合 (該当する欄に○をつけてください)	<input type="checkbox"/> 車いす	<input type="checkbox"/> 手話通訳	<input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> テキスト・データ
主催者に伝えたいことが ありましたらご記入ください			

参加 申込先	DPI女性障害者ネットワーク・東海実行委員会(AJU自立の家内) 担当:鈴木理恵子 FAX 052-841-2221 メール shougai.josei.toukai@gmail.com FAX・メールでの申し込みが難しい方のみ 電話 052-841-5554 (月~土) 9時~17時
-----------	---

お申し込みはこちらからお願ひします→



※台風や暴風雨警報が発表された場合

荒天の場合は会場での開催を中止する可能性があります。ご了承下さい。